

科目名 「 歯科保健指導論Ⅲ 」

| | | |
|-----|-----|-------|
| 学年 | 学期 | 科目責任者 |
| 2学年 | 前学期 | 岡元 |

| | |
|----------------------|---|
| 学習目標 (GIO) | 実際の患者診療に向け医療面接の技術を修得し、エビデンスに基づいた歯科保健指導を実施する。 |
| 担当教員 | 移川、和田、中澤、岡元、学事委員 |
| 教科書 | 最新歯科衛生士教本 『歯科予防処置論・歯科保健指導論』 医歯薬出版 (株) 『改訂歯ブラシ辞典』 学健書院 『歯肉を読む』 クインテッセンス (株) 新歯科衛生士教本 『歯科診療補助』 |
| 参考図書 | 『よくわかる歯科衛生過程』 医歯薬出版 (株) 『歯科衛生ケアプロセス実践ガイド』 医歯薬出版 (株) |
| 評価方法 (E V) | 授業態度、提出物、客観的技術試験、定期試験を評価する。 必要に応じて小テストを行う場合もある。 |
| 学生へのメッセージ オフィスアワー | 1学年で学んだ基礎知識を活かして相手に必要な指導は何か、優先順位を決めるようにしてください。また、相手にわかりやすい言葉や伝え方を日常生活でも意識してください。 |

| 日付 | 授業項目 | 授業内容 | 担当教員 |
|-------------|----------|---|------------------|
| 第1回 4/11 | 歯科衛生調査法Ⅱ | <p>【授業の一般目標】 歯科衛生調査の目的・方法を理解し、グループごとにテーマを決定し作業を行う。 ＊将来的に勉学向上の精神を持ち、学会発表に至る経過を修得すること。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 テーマを決定する。 調査計画を作成する。 担当の先生とコンタクトを取る。 仮説を立て、予備調査を行う。</p> <p>【準備学習項目・時間】 (歯科衛生士教本『歯科保健指導総論』4章) (45分)</p> <p>【学習方略 (LS)】 グループワーク</p> | 石橋 岡元 学事委員 |

| | | | |
|---|-----------------------|---|-----------|
| <p>第2回 4/18</p> | <p>患者対応法</p> | <p>【授業の一般目標】 患者対応で必要となるコミュニケーション能力を養い、相手に好印象を持たれる要素を修得する。 【行動目標 (SBOs)】 言葉遣い、態度、表情など好感をもたれるポイントを理解する。 患者さんへの適切な対応方法を理解する。 信頼関係を気づくための態度を修得する。 行動変容の過程について述べるができる。 【準備学習項目・時間】 (教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』I編1章) (45分) 【学習方略 (LS)】 講義</p> | <p>岡元</p> |
| <p>第3回 5/2 4/25 口腔外科と交換</p> | <p>医療面接の とらえ方</p> | <p>【授業の一般目標】 医療面接の目的や必要性を理解する。 【行動目標 (SBOs)】 医療面接と問診の違いを説明することができる。 情報収集の方法を説明することができる。 信頼関係を確立するためのコミュニケーションについて理解する。 【準備学習項目・時間】 (教科書『歯科予防処置・歯科保健指導』I編1章) (45分) 【学習方略 (LS)】 講義</p> | <p>岡元</p> |
| <p>第5回 5/2</p> | <p>情報収集の方法</p> | <p>【授業の一般目標】 相互実習で患者さん役から得た情報を業務記録に記載する。 【行動目標 (SBOs)】 情報収集の目的や得られる情報を説明できる。 患者さんから得られる情報の種類を推論することができる。 患者さんから得られた情報を業務記録に記載することができる。 【準備学習項目・時間】 (新歯科衛生士教本歯科診療補助) (45分) 【学習方略 (LS)】 講義</p> | <p>岡元</p> |
| <p>第4回 5/9</p> | <p>業務記録について I</p> | <p>【授業の一般目標】 業務記録の目的・必要性を理解し、法的位置づけについて学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 業務記録を作成する目的を理解する。 業務記録の必要性を理解する。 SOAPIEについて理解する。 業務記録の保管について理解する。 【準備学習項目・時間】 (新歯科衛生士教本歯科診療補助) (45分) 【学習方略 (LS)】 講義</p> | <p>岡元</p> |

| | | | |
|--|--------------------------------------|---|--------------------------------|
| <p>第6回 5/16</p> <p>第7回 5/23</p> | <p>歯科保健指導の 実際</p> | <p>【授業の一般目標】 症例患者の情報を基に、歯科保健指導を行う。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 問題点を列挙することができる。 問題に対する改善策を述べることができる。 適切な口腔清掃用具を選択することができる。 患者さんの生活背景を分析することができる。 適切な保健指導を行うことができる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 事前に症例を提示しますので、症例患者の情報を把握してください。(45分)</p> <p>【学習方略 (LS)】 実習</p> | <p>岡元</p> |
| <p>第8回 5/31</p> <p>5/30 歯科予防処置と 交換</p> | <p>客観的スキル試験</p> | <p>【授業の一般目標】 臨床実習における患者指導に必要な知識・技能を評価する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 問題点を述べるができる。 問題に対する改善策を述べるができる。 口腔内に適したブラッシング方法、清掃用具を選択することができる。 適切なブラッシング方法を提案することができる。 適切な保健指導を提案することができる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 試験用症例患者の問診票等を事前に配布します。(45分)</p> <p>【学習方略 (LS)】 実技試験</p> | <p>移川 和田 中澤 岡元</p> |
| <p>第9回 6/6</p> <p>第10回 6/13</p> | <p>客観的スキル試験 フィードバック I・II</p> | <p>【授業の一般目標】 客観的スキル試験のビデオ鑑賞を行い、今後の自己課題を見出す。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 ビデオ鑑賞において、自身を客観的に評価する。 ビデオ鑑賞において、他者の指導内容を考察する。 模擬患者と担当教員からのフィードバックを基に今後の自己課題を示す。</p> <p>【準備学習項目・時間】 客観的スキル試験の自己振り返りをしておくこと。(45分)</p> <p>【学習方略 (LS)】 フィードバック</p> | <p>移川 和田 中澤 岡元</p> |
| <p>第11回 6/20</p> <p>第12回 6/27</p> | <p>歯科衛生調査法 III・IV</p> | <p>【授業の一般目標】 歯科衛生調査の目的・方法を理解し、グループごとにテーマを決定し作業を行う。 *将来的に勉学向上の精神を持ち、学会発表に至る経過を修得すること。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 調査計画の再検討を行う。 調査結果から今後の展開を考察する。</p> <p>【準備学習項目・時間】 (歯科衛生士教本『歯科保健指導総論』4章) (45分)</p> <p>【学習方略 (LS)】 グループワーク</p> | <p>岡元 学事委員</p> |

| | | | |
|---|----------------------------|--|-----------|
| <p>第13回 7/4</p> <p>第14回 7/11</p> <p>第15回 7/18</p> | <p>歯科衛生過程 I・II・III</p> | <p>【授業の一般目標】 歯科衛生過程の必要性を理解するために、事例を用いて活用方法を修得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 歯科衛生過程の目的を述べることができる。 SOPIEについて理解することができる。 8つのヒューマンニーズを分類することができる。 歯科衛生診断の立て方を理解することができる。 長期目標・短期目標を立てることができる。 歯科衛生診断を立てることができる。 長期目標・短期目標を立てることができる。</p> <p>【準備学習項目・時間】 進行状況に応じて指示する。(45分)</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義・グループワーク</p> | <p>岡元</p> |
|---|----------------------------|--|-----------|